

設備図（黒表紙）の作り方

- 1 新規設備についてはA4判黒表紙、金文字、パイプファイル式にて設備図を必要部数（マスターは電気管理事務所）制作する。
- 2 表紙及び背表紙には、設備名称「○○○電気設備図」と、「横浜市港湾局」と記入する（表紙には西暦年月も記入）。
- 3 工事監査用に工事名の完成図（黒表紙でなくてよい）を一部作成しておく。
- 4 綴じ込み順序は下記による（目次にあわせてタブを付ける）。
 - 1) 目次
 - 2) 工事完成図（設計図より制作したもの。）
 - 3) 施工図
 - 4) 機器製作決定図
 - 5) 取り扱い説明書
 - 6) 試験成績表
 - 7) 官庁関係届出表紙の写し
- 5 図面の穴にはビニルパッチを貼る。
- 6 改修工事等を行ったときは、担当者が図面等を差替える。
- 7 厚さが10cm以上のものは分冊とする。

背表紙

○○○電気設備図 横浜市港湾局

表紙

○○○電気設備図

平成12年3月
(1999)

横浜市港湾局
施工○○○○